

CASBEE_Sapporo2014v1.2
(仮称)特別養護老人ホーム東雁来

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数	評価点	重み係数	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質																	
Q1 室内環境																	
1 音環境																	
1.1 騒音																	
1.2 遮音																	
1 開口部遮音性能																	
2 界壁遮音性能																	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)																	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)																	
1.3 吸音																	
2 温熱環境																	
2.1 室温制御																	
1 室温																	
2 外皮性能																	
3 ゾーン別制御性																	
2.2 湿度制御																	
2.3 空調方式																	
3 光・視環境																	
3.1 屋光利用																	
1 屋光率																	
2 方位別開口																	
3 屋光利用設備																	
3.2 グレア対策																	
1 屋光制御																	
2 眩り込み対策																	
3.3 照度																	
3.4 照明制御																	
4 空気質環境																	
4.1 発生源対策																	
1 化学汚染物質																	
2 浮遊粒子状物質																	
4.2 換気																	
1 換気量																	
2 自然換気性能																	
3 取り入れ外気への配慮																	
4.3 運用管理																	
1 CO ₂ の監視																	
2 喫煙の制御																	
Q2 サービス性能																	
1 機能性																	
1.1 機能性・使いやすさ																	
1 広さ・収納性																	
2 高度情報通信設備対応																	
3 バリアフリー計画																	
1.2 心理性・快適性																	
1 広さ感・景観																	
2 リフレッシュスペース																	
3 内装計画																	
1.3 維持管理																	
1 維持管理に配慮した設計																	
2 維持管理用機能の確保																	
3 衛生管理業務																	
2 耐用性・信頼性																	
2.1 耐震・免震																	
1 耐震性																	
2 免震・制振性能																	
2.2 部品・部材の耐用年数																	
1 躯体材料の耐用年数																	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔																	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔																	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔																	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔																	
6 主要設備機器の更新必要間隔																	
2.4 信頼性																	
1 空調・換気設備																	
2 給排水・衛生設備																	
3 電気設備																	
4 機械・配管支持方法																	
5 通信・情報設備																	
3 対応性・更新性																	
3.1 空間のゆとり																	
1 階高のゆとり																	
2 空間の形状・自由さ																	
3.2 荷重のゆとり																	
3.3 設備の更新性																	
1 空調配管の更新性																	
2 給排水管の更新性																	
3 電気配線の更新性																	
4 通信配線の更新性																	
5 設備機器の更新性																	
6 バックアップスペースの確保																	

CASBEE_Sapporo2014v1.2
(仮称)特別養護老人ホーム東雁来

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)											
1 生物環境の保全と創出						2.0	0.30	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮						3.0	0.40	-	-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮						2.5	0.30	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上						3.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上						2.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性											
LR1 エネルギー											
1 建物外皮の熱負荷抑制						3.0	0.20	-	-	3.0	
2 自然エネルギー利用						3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化						4.0	0.50	-	-	4.0	
BEI 非住宅 0.81 住宅(専有部) -						4.0	1.00	-	-		
別紙、省エネルギー計算書による						4.0	-	-	-		
4 効率的運用						3.0	0.20	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価						3.0	1.00	-	-		
4.1 モニタリング						3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制						3.0	0.50	-	-		
集合住宅の評価						-	-	-	-		
4.1 モニタリング						5.0	-	-	-		
4.2 運用管理体制						5.0	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル											
1 水資源保護						3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水						3.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-		
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減						3.1	0.60	-	-	3.1	
2.1 材料使用量の削減						2.0	0.10	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用						3.0	0.20	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用						3.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用						3.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材						3.0	0.10	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み						4.0	0.20	-	-		
内装材と設備の錯綜なし。						4.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避						3.2	0.20	-	-	3.2	
3.1 有害物質を含まない材料の使用						5.0	0.30	-	-		
対象物質を含有しない建材が4つ以上あり。						5.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避						2.5	0.70	-	-		
1 消火剤						-	-	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)						3.0	0.50	-	-		
3 冷媒						2.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境											
1 地球温暖化への配慮						3.5	0.33	-	-	3.5	
評価シートによる自動算出						3.5	0.33	-	-		
2 地域環境への配慮						3.0	0.33	-	-	3.0	
2.1 大気汚染防止						3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善						3.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制						3.2	0.25	-	-		
1 雨水排水負荷低減						4.0	0.25	-	-		
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-		
3 交通負荷抑制						3.0	0.25	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-		
駐車場全体のレベルを低くし、集中豪雨時に貯留池とする計画。						4.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮						2.4	0.33	-	-	2.4	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-		
1 騒音						3.0	0.33	-	-		
2 振動						3.0	0.33	-	-		
3 悪臭						3.0	0.33	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制						1.6	0.40	-	-		
1 風害の抑制						1.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制						3.0	-	-	-		
3 日照障害の抑制						3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制						3.0	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						3.0	0.70	-	-		
屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-		